

新富田小学校再編準備委員会
第3回総務部会 結果報告

部 会 名	第3回総務部会
開催日時	令和6年9月26日（木）午後7時～午後8時
開催場所	結とびあ309号室
出席者	◎松田豊治、○芦原邦弘、林肇、竹内剛司、廣瀬邦彦（大石委員の代理）、須原祥量、中出良一、多田直史 欠席（廣田賢吾、大石美弥子） ※敬称略、◎部会長、○副部会長 事務局 教育総務課：土蔵課長、大久保課長補佐、齊藤主幹、松田主事 富田公民館：小林館長 阪谷公民館：寺本館長 生涯学習・文化財保護課：山田課長補佐
協議項目	○小学生が参加する地域行事と学校行事との調整について
決定事項など	・地区行事への児童の参加要請については、公民館が主体となって行っていき、再編後も小学生が、居住している地区の行事に円滑に参加できるようにする。
協議項目	○統合記念事業について
決定事項など	・8月末に阪谷地区の関係者で検討委員会を立ち上げ、統合記念事業の実施について協議した。 ・統合記念事業の財源について、半分は市からの補助だが、残りの半分は地元からの協力金が必要であり、これから地元住民の理解を得ていく必要がある。 ・まずは9月末の検討委員会で事業案を作成し、その案をもとに区長会に説明し、住民の理解と協力が得られるようであれば、検討委員会から実行委員会に切り替える。
協議項目	○統合記念式典について
決定事項など	・統合記念式典については、令和8年3月21日（土）の午前に小山小学校、令和8年3月22日（日）の午前に阪谷小学校で実施の方向で検討。
協議項目	○放課後子ども教室の利用について
決定事項など	・富田地区と阪谷地区の保護者に、再編後の子ども教室についてアンケートをとった結果、富田小側は、継続して富田地区の放課後子ども教室を利用したいという人がほとんどだった。阪谷小側については阪谷地区の放課後子ども教室を利用したい人と富田地区・阪谷地区の選択制にしてほしい人がほぼ同数だった。 ・再編後については現在と同じように、富田地区の子どもは富田地区の子ども教室を、阪谷地区の子どもは阪谷地区の子ども教室を利用することとする。 ・ただし保護者の都合等により利用する子ども教室を変更したい場合は、施設の規模

	や安全管理員の人数など、課題をクリアしたうえで受け入れることを検討する。
協議項目	○その他（学校跡地利用について）
決定事項など	・今まで阪谷をよくする会が行う座談会の中で、まずは実現可能性を考えずに活用アイデアを出してきた。これから施設の活用に関する地区の意向を市に挙げるため、阪谷地区において、内容を精査しまとめていく。 ・阪谷地区内で施設の活用について話す際に、市側のオブザーバー的な参加を求めており、財政経営課公共施設再編推進室が対応していく。